

令和5年度教職員等中央研修 コア研修 実施要項 (課題探究力の育成を目的とする研修)

1 目的

VUCAと言われる、変化の激しいこれからの時代を生きる子供たちには、自ら問いを立て、課題を探究し、他者と協働しながら人生を切り拓いていく力が求められる。教師にはこのような子供の力を引き出せるよう、子供を主語とした探究的な学びを展開することが求められている。

また、学校が授業改善や学校改善を持続的に進めていくためには、教職員集団の間で、目標達成に向け、組織的で探究的な議論や学びが繰り返されるよう、マネジメントを行う必要がある。

従来の教育で育った教師が、このような探究的な学びを展開する上で、教師自身が、学び手を主語とした探究的な学びを経験し、他者と対話し、自らの教育実践やマネジメント経験、教育観を振り返る中で、「探究するとはどういうことか」、「探究的な学びをつくるとはどういうことか」、理解を深めることが大切だ。

こういった考えのもと、本研修は、「自ら問いを立て、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開することで、自他の価値観を捉え直し、新たな問いや実践に向かう」持続的な探究プロセスを提供し、このプロセスを通して、課題を探究する力や、探究的な学びをデザインし、マネジメントする力といった、教師にとって中核的（コア）に求められている力を高めることを目的とするものである。

(※VUCA: Volatility・Uncertainty・Complexity・Ambiguity。不確実性が高く将来の予測が困難な状況であること。)

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

4 受講期間・標準定員・実施方法

(1) 1年コース（標準定員：50人）

事前説明会	令和5年6月23日（金）	オンライン（または後日動画視聴）
①	令和5年7月31日（月）～8月2日（水）	集合・宿泊
②	令和5年11月16日（木）（1日）	オンライン
③	令和6年2月21日（水）（1日）	オンライン

(2) 2年コース（標準定員：80人（2人×40組））

事前説明会	令和5年9月11日（月）	オンライン（または後日動画視聴）
①	令和5年10月10日（火）～10月12日（木）	集合・宿泊
②	令和6年2月14日（水）（1日）	オンライン
③	令和6年6月～7月（1日）	オンライン
④	令和6年11月～12月（1日）	オンライン
⑤	令和7年2月（1日）	集合型

※本研修はインターバル開催であり、受講者はコース内の全日程参加を前提とする。

※オンライン説明会（90分程度）では、研修の主旨および事前課題等の説明と、質疑応答・簡単な協議の時間を設ける予定。当日参加できない受講者は後日動画視聴を行う。

5 実施方法・会場等 ※各日程の実施方法は「4 受講期間・標準定員・実施方法」を参照

(1) 集合・宿泊

会 場：独立行政法人教職員支援機構

〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

(2) オンライン

Web 会議システムを用いた同時双方向通信によるリアルタイム・オンライン研修

(「Zoom ミーティング」(株) Zoom ビデオコミュニケーションズ) を使用)

配信元：独立行政法人教職員支援機構

〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格

ア 1年コース

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等あるいは教育委員会等の指導主事等で、今後、教育実践において各地域の中核としての活躍が期待される者かつ、「探究的な学び」を主題として問いを立て、実践をしながら1年間、主体的に学ぶ意欲のある者

イ 2年コース

同じ学校の管理職および教諭等の2人1組で受講する。

○管理職

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の校(園)長・副校(園)長・教頭等で、今後、学校経営において各地域の中核として活躍が期待される者かつ、現在の勤務校の学校課題について問いを立て、実践をしながら2年間、自校の教諭等と共に協働的に取り組む意欲のある者

○教諭等

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等で、今後、教育実践において各地域の中核として活躍が期待される者かつ、現在の勤務校の学校課題について問いを立て、実践をしながら2年間、自校の管理職と共に協働的に取り組む意欲のある者

※「第5次男女共同参画基本計画」(令和2年12月25日閣議決定)を踏まえ、研修における女性教職員の割合を概ね25%以上とすることを、当機構として目標としている。女性の積極的な推薦について配慮すること。

(2) 推薦手続・推薦期限

各都道府県・指定都市教育委員会等においては、「研修システム」により推薦を行う。

ただし、中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修システム」により推薦を行う。

推薦期限：1年コース…令和5年5月31日(水)、2年コース…令和5年8月4日(金)

(3) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。

なお、各回の標準定員を超過した場合には、受講者数を調整することがある。

7 研修内容

本研修は、教師に中核的（コア）に求められている、課題を探究する力や、探究的な学びをデザインし、マネジメントする力を高めることを目的として、教師自身の探究的な学びを提供するものである。

1年コースは、受講者が、「探究的な学び」を主題として自らの実践に関する問いを設定し、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開していくこととなる。

2年コースは、管理職と教諭等の2人ペアの受講者が、自校の学校課題について協働して問いを設定し、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開していくこととなる。

8 研修期間中の学習活動について

本研修は学校現場等での実践および、実践に伴う受講者の主体的な学習等を研修の一環とする。

受講者の学習を支援するため、教職員支援機構からは、動画・文書・学習用コミュニケーションツール等の様々な媒体により、受講者が自主的に学ぶことのできる情報の提供等を行う。

上記を踏まえ、受講者の推薦に当たっては、受講者が自主的に学習に取り組むことができる時間の確保等、受講者の研修効果を高める環境について配慮すること。

なお、詳細については、決定通知において通知する。

9 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 実施方法が集合・宿泊の場合は、原則として教職員支援機構の宿泊施設を利用するものとする。
- (3) 集合・宿泊型研修時は、受講者が使い慣れたパソコン等を持参すること。
- (4) 実施方法がオンラインの場合は、Web会議サービス「Zoom ミーティング」（（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を用いて同時双方向通信を行う。受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Webカメラ等の必要機器を備えた端末を、1人1台準備すること。
（2年コースの場合であっても、端末の準備は2人1台ではなく1人1台とすること。）
- (5) オンライン研修については、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いする。
- (6) 本研修の受講に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合は、事前に当機構に相談すること。

コア研修の展開について

概要

教職員等中央研修「コア研修」(1年コース・2年コース)は、「自ら問いを立て、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開することで、自他の価値観を捉え直し、新たな問いや実践に向かう」持続的な探究プロセスを、研修として提供します。

本研修では、次のようなことを重視します。

- ・学び手を主語とした学びの視点を、体験的に理解する
- ・問いを見つけ、計画を立て、実践し、振り返りや対話を通して視座の広がりや新たな問いに気付き、実践の改善を図る発展的なサイクルを意識する
- ・将来に渡って、共に探究していくコミュニティを形成する

集合研修やオンライン研修の時間は、主に、経験や考えを語り合う対話や、次のサイクルの質を高めるために実践を振り返ることに充てられます。また、日々の現場実践や、自主的な学びも、研修プロセスの重要な要素となります。

受講者の探究的な学びが、少しでも実りが多いものとなるよう、教職員支援機構および講師陣は、受講者の探究的な学びをデザインし、伴走します。

研修全体の流れ

< 1年コース > 内容は現時点の予定であり、今後変更となる可能性があります。		< 2年コース >	
6月	事前説明会 90分程度を予定 ・研修のねらいの説明 ・「探究的な学び」の実現に関する、自分なりの問いの設定について(事前課題の説明)	9月	事前説明会 90分程度を予定 ・研修のねらいの説明 ・自校の学校課題に関する問いの設定について(事前課題の説明)
7月31日 ～8月2日	集合研修 1日目: 9:15～17:00 2日目: 8:45～17:00 3日目: 8:45～15:00 対話・振り返り	10月 10 12日	集合研修 1日目: 9:15～17:00 2日目: 8:45～17:00 3日目: 8:45～15:00 対話・振り返り
11月 16日	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有	2月 14日	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有、次年度へ向けて
2月 21日	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有 ・研修全体の振り返り ・実践報告の共有	令和6年 6～7月	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有
		令和6年 11～12月	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有
		令和7年 2月	オンライン研修 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有 ・研修全体の振り返り ・実践報告の共有

NITS が考える「新たな教職員の学び」や「研修観の転換」について、また、「コア研修」を
 どういう考えで作りつつあるかについて、荒瀬理事長と「コア研修」担当者が対談を行いました。
 右のQRコードリンク先に動画「NITSの新たな取組に関する対談動画」として掲載しています。
 (YouTube上でチャプター毎に分かれていますので、必要箇所をご視聴ください)
 (<https://www.nits.go.jp/about/strategy.html>)

